

| | |
|---------------------------------------|---|
| ① 研究課題名 | 体重変動管理による治療への影響について |
| ② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者 | <p>対象者：整形外科に大腿骨近位部骨折術後のリハビリ目的で入院された患者</p> <p>対象者期間：平成29年4月から令和2年3月</p> <p>研究責任者：医療法人誠心会 吉田病院 栄養科 齋藤 新貴</p> |
| ③ 概要 | <p>近年、高齢者の入院患者の多くは低栄養状態であると知られている。低栄養は手術への適応や術後のリハビリなど入院中の治療に影響を及ぼすと言われており、早期に栄養的介入を行う必要がある状態である。栄養状態は在院日数やADL指標であるFunctional Independence Measureについても関係性があることは言われており、リハビリを行う上で栄養状態は重要であると考えられる。また、低栄養状態への介入は治療効果、治療効率の向上に加えて、病院の医療費削減へも影響を及ぼすことがある。栄養状態の管理には血液検査や体格指数等様々な情報から評価を行い管理する。その栄養管理の評価に使用する情報の一つとして体重変動がある。しかしながら、通常の臨床現場で栄養指標として使用する項目である体重変動を主とした研究の報告は少ないと思われる。体重変動は栄養の充足や筋量の増加などを反映し、リハビリを行う上で重要な栄養評価指標であると考えられる。そこで、体重変動とその他栄養指標や治療効果との関係性について、また治療効果に合わせ、医療費への影響があるか調査を行い明らかにしたい。</p> |
| ④申請番号 | |
| ④ 研究の目的・意義 | <p>本研究を通じて、体重変動を主とした栄養管理により、治療効果への影響があること明らかにし、かつ栄養管理による医療費への影響を検討する。</p> |
| ⑤ 研究期間 | 倫理委員会承認日から1年 |
| ⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。） | <p>使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。</p> <p>研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p> |
| ⑧利用または提供する情報の項目 | カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する。 |
| ⑨利用の範囲 | 医療法人 誠心会 吉田病院 |
| ⑩試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先 | <p>責任者：齋藤 新貴（医療法人 誠心会 吉田病院 栄養科）</p> <p>連絡先：TEL 0258-32-0490 FAX 0258-36-5032</p> |
| ⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先） | <p>責任者：齋藤 新貴（医療法人 誠心会 吉田病院 栄養科）</p> <p>連絡先：TEL 0258-32-0490 FAX 0258-36-5032</p> |